

平成30年度 指定管理者モニタリング結果

施設名	千歳市体育施設（下記のとおり）
指定管理者	公益財団法人千歳市体育協会
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日
評価担当	観光スポーツ部スポーツ振興課

体育施設名称	所在地	面積 m ²	開設年月	摘 要
千歳市開基記念 総合武道館	千歳市あずさ1丁目3番 1号	7,299 (延床)	平成5年6月	
千歳市スポーツセンター	千歳市真町176番地の2	5,992 (延床)	昭和53年7月	リニューアル オープン 平成26年4月
ふれあいセンター(青空公 園ゲートボール場を含む)	あずさ1丁目1番13号	1,153	平成元年10月	室内施設ゲートボール2面 テニスコート1面
千歳市民球場	泉沢868番地の22	25,000	昭和62年4月	収容人員7千人
青葉球場	真町2196番地の1	21,000	昭和32年8月	
上長都公園野球場	上長都1051番地の17	7,868	昭和55年6月	
若草公園野球場	若草5丁目4番地	21,475	平成4年3月	
青葉少年野球場	真町176番地の3	6,870	平成6年5月	
住吉ソフトボール場	住吉1丁目3番地の1～3、 1594番地	18,000	昭和52年12月	2面
あずまソフトボール場	青葉2丁目5番地の23	6,092	平成6年5月	
臨空公園ソフトボール場	泉沢1007番地の52	8,250	平成4年3月	
青葉陸上競技場	真町176番地の1	31,889	昭和29年6月	日本陸上競技連盟第 3種公認取得競技場
青葉公園サッカー場	泉沢868番地の22、26、 27	21,000	平成3年6月	
青空公園サッカー場	あずさ1丁目1096番地	9,800	昭和61年10月	
臨空公園サッカー場	泉沢1007番地の112	15,914	平成8年8月	
青葉公園ラグビー場	泉沢868番地の23	15,000	平成元年6月	
青葉公園庭球場	真町2196番地の1	5,610 5,933	昭和35年5月 昭和37年4月	硬式 7面 軟式 5面
すみよし2号公園庭球場	住吉2丁目4番地	1,380	昭和59年1月	2面
末広東公園庭球場	末広3丁目29番地、302 番地の1	800	昭和61年10月	1面
しゅくぷ公園庭球場	梅ヶ丘2丁目8番地の1	300	平成2年1月	1面
つばさ公園庭球場	泉沢1007番地の127	2,730	平成5年3月	4面
上長都明星公園庭球場	上長都5番地の2	300	平成6年4月	1面
向陽台公園庭球場	文京3丁目4番地の1	2,730	平成6年4月	4面
青空公園スケート場	あずさ1丁目1096番地	22,988	昭和61年12月	
青葉多目的広場	真町176番地の3	894	平成6年5月	

1 実施事業及び内容等	(1) 開設期間、開館（開場）時間、休館日 下記の については、自主事業となり、実施状況については、のとおり。 屋内体育施設 （武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター） 開設期間：通年 開館時間：午前9時から午後9時まで 午前・午後・夜間の区分を廃止 休館日：毎週月曜日（祝日と重なるときは翌日） 休館日を月1回とした。 ○武道館は、毎月第2月曜日 ○スポーツセンターは、第4月曜日 - ふれあいセンターは、毎月最終月曜日 ：年末年始休館日（12月29日から1月4日まで） 武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター （12月28日15時から1月3日まで） ：整備点検休館日 （毎月最終金曜日、祝日と重なるときは前日） 月1回の休館日を整備日とした。 ：胆振東部地震による臨時休館日 ○武道館・スポーツセンター(9月6日から11日) ・避難所として開設のため ○ふれあいセンター(9月6日から9日) ・施設点検のため ○屋外施設閉鎖 ・9月4日から5日(台風による施設点検のため) ・9月6日から9日(地震による施設点検のため) 屋外体育施設 開設期間：夏季種目 4月中旬から10月末まで 青葉公園庭球場、向陽台公園庭球場、 つばさ公園庭球場（11月19日まで延長） ：冬季種目 12月下旬から2月末まで ○青空公園スケート場 （1月13日から2月20日まで39日間） 開場時間：夏季種目 午前5時から午後6時まで （夜間照明のある青葉公園庭球場、向陽台公園庭 球場、つばさ公園庭球場は午後10時まで） 陸上競技場 （5月15日から8月15日の期間を、午後7時まで で延長）
-------------	--

	：冬季種目 午前 10 時から午後 8 時まで 青空公園スケート場 （午前 9 時から午後 8 時 30 分まで延長） ○ 休館日：開設期間中は無休とする。 事業の実施状況：11 ページから 14 ページの 5 自主事業の実 施状況及び 6 市民サービスの向上を図るための取組のとおり。 利用料金の徴収状況：4 ページの 3 事業収支(決算状況)のと おり。																											
2 年間利用者数	(1)施設の年間利用者数 <table><tr><th rowspan="2">施 設 名</th><th colspan="3">利用者数（人）</th></tr><tr><th>平成29年度</th><th>平成30年度</th><th>増 減</th></tr><tr><td>武 道 館</td><td>139,748</td><td>134,464</td><td>5,284</td></tr><tr><td>スポーツセンター</td><td>119,047</td><td>121,540</td><td>2,493</td></tr><tr><td>ふれあいセンター</td><td>10,307</td><td>11,455</td><td>1,148</td></tr><tr><td>屋外体育施設</td><td>218,066</td><td>194,856</td><td>23,210</td></tr><tr><td>合 計</td><td>487,168</td><td>462,315</td><td>24,853</td></tr></table> ○ 指定管理者 2 年目の平成 30 年度利用者数は、前年度と比較 して、全体で 24,853 人(5.1%)減少している。主な要因として、 屋外体育施設では、台風による施設の閉鎖があったこと、屋内 体育施設では、地震による施設の閉鎖、避難所としての開設に よる、一般開放及び大会の中止、その後の大会開催の自粛など があげられる。 そうした中で、スポーツセンターでは、トレーニング室など の利用者数の増加で前年度より 2.1%上昇となった。	施 設 名	利用者数（人）			平成29年度	平成30年度	増 減	武 道 館	139,748	134,464	5,284	スポーツセンター	119,047	121,540	2,493	ふれあいセンター	10,307	11,455	1,148	屋外体育施設	218,066	194,856	23,210	合 計	487,168	462,315	24,853
施 設 名	利用者数（人）																											
	平成29年度	平成30年度	増 減																									
武 道 館	139,748	134,464	5,284																									
スポーツセンター	119,047	121,540	2,493																									
ふれあいセンター	10,307	11,455	1,148																									
屋外体育施設	218,066	194,856	23,210																									
合 計	487,168	462,315	24,853																									

3 事業収支（決算状況）

(1)指定管理に係る経費の収支状況

収入				(単位：円)
施設名		平成29年度	平成30年度	増減
		決算	決算	
武道館	指定管理料	58,618,918	57,512,187	1,106,731
	利用料金	11,870,607	11,497,264	373,343
	補助金等の収入	0	105,553	105,553
スポーツセンター	指定管理料	50,887,410	51,076,237	188,827
	利用料金	13,067,838	13,889,993	822,155
	補助金等の収入	0	556,531	556,531
ふれあいセンター	指定管理料	7,258,031	7,329,522	71,491
	利用料金	1,179,015	1,286,989	107,974
屋外体育施設	指定管理料	52,272,052	51,281,403	990,649
	利用料金	3,406,625	2,988,760	417,865
	補助金等の収入	0	300,000	300,000
事業活動計		198,560,496	197,824,439	736,057
投資活動		0	0	0
前年度繰越		2,012,837	2,218,618	205,781
合計		200,573,333	200,043,057	530,276
支出				(単位：円)
施設名		決算	決算	増減
武道館管理費		70,040,825	67,352,578	2,688,247
スポーツセンター管理費		63,341,627	63,356,772	15,145
ふれあいセンター管理費		8,359,405	8,338,164	21,241
屋外体育施設管理費		44,150,127	47,805,850	3,655,723
管理費		11,904,401	10,946,108	958,293
事業活動計		197,796,385	197,799,472	3,087
投資活動		558,330	734,485	176,155
合計		198,354,715	198,533,957	179,242
差引額（次年度繰越）		2,218,618	1,509,100	709,518

4 管理運営状況

(1)利用者からの評価

指定管理者が実施した利用者アンケート

施設利用者の意見、要望等を把握するため、武道館、スポーツセンター、屋外体育施設で実施した。回収枚数：274 枚

市が実施した利用者アンケート

1 回目 平成 30 年 8 月 1 日から 8 月 31 日

2 回目 平成 31 年 1 月 4 日から 2 月 4 日

(配布枚数：520 枚、回収枚数：326 枚、回収率：62.7%)

アンケート結果概要

指定管理者	市
-------	---

ア 回答者の属性

「男 性」	39.4%	「男 性」	45.4%
「女 性」	58.0%	「女 性」	53.1%
「未回答」	2.6%	「未回答」	1.5%

イ 回答者の年齢

「10 代」	73.0%	「10 代」	25.8%
「20 代」	3.6%	「20 代」	14.1%
「30 代」	2.2%	「30 代」	8.6%
「40 代」	4.0%	「40 代」	13.2%
「50 代」	3.3%	「50 代」	8.9%
「60 代以上」	11.3%	「60 代以上」	28.5%
「未回答」	2.6%	「未回答」	0.9%

ウ 利用状況

「初めて」	1.7%	「初めて」	6.4%
「週 1 回以上」	44.2%	「週 1 回以上」	58.0%
「月 1 回以上」	29.2%	「月 1 回以上」	23.9%
「年 1 回以上」	19.3%	「年 1 回以上」	7.7%
		「その他」	1.5%
「未回答」	5.6%	「未回答」	2.5%

○ 利用状況については、指定管理者の調査では、「週 1 回以上」で 44.2%となり、市の調査では、58.0%となった。「月 1 回以上」では、指定管理者で 29.2%、市で 23.9%と定期的な利用者が大半を占めている。

エ 利用時間

「現 状」	62.8%	「現 状」	75.3%
「開始早」	4.0%	「開始早」	5.2%
「時間延長」	13.5%	「終了遅」	11.9%

			「その他」	0.6%
	「未回答」	19.7%	「未回答」	7.0%
○ 利用時間については、指定管理者の調査では、「現状」で62.8%、市の調査で75.3%となった。また、「開始早」「時間延長」については、指定管理者の調査では17.5%、市の調査では、17.1%となり、屋外体育施設やスポーツセンターの利用者からの回答があった。				
<u>オ 利用料金</u>				
	「高 い」	16.0%	「高 い」	6.1%
			「やや高い」	21.5%
	「適 当」	39.1%	「ふつう」	43.3%
	「安 い」	28.1%	「安 い」	16.9%
			「やや安い」	6.4%
	「未回答」	16.8%	「未回答」	5.8%
○ 利用料金については、指定管理者の調査では、「適当」「安い」で67.2%、市の調査では、「ふつう」「安い」「やや安い」で66.6%との回答があった。一方、指定管理者の調査では、「高い」が16.0%、市の調査では「高い」が6.1%の結果となった。「高い」では、主にトレーニング室利用者からの回答があった。				
<u>カ 職員の対応</u>				
			「とても良い」	55.8%
	「良 い」	51.9%	「良 い」	31.1%
	「ふつう」	30.3%	「ふつう」	9.5%
			「やや悪い」	0.9%
	「悪 い」	6.9%	「悪 い」	0.9%
	「未回答」	10.9%	「未回答」	1.8%
○ 職員の対応については、指定管理者の調査では、「良い」が51.9%、市の調査では「良い」以上が86.9%となり、「ふつう」を含めると、指定管理者では82.2%、市では96.4%と高い評価であった。				
<u>キ 清掃状況</u>				
			「とても良い」	49.8%
	「良 い」	53.6%	「良 い」	33.4%
	「ふつう」	28.2%	「ふつう」	11.7%
			「やや悪い」	1.5%
	「悪 い」	5.1%	「悪 い」	1.5%
	「未回答」	13.1%	「未回答」	2.1%

- 清掃状況については、指定管理者の調査では、「良い」が、53.6%、市の調査では、「良い」以上で 83.2%となり、「ふつう」を含めると、指定管理者では 81.8%、市では 94.9%と高い評価であった。

ク 設備、機能

		「とても良い」	37.1%
「良 い」	46.1%	「良 い」	38.3%
「ふつう」	32.8%	「ふつう」	17.2%
		「やや悪い」	2.8%
「悪 い」	5.8%	「悪 い」	2.5%
「未回答」	15.3%	「未回答」	2.1%

- 設備、機能については、指定管理者の調査では、「良い」が 46.1%、市の調査では「良い」以上で 75.4%となり、「ふつう」を含めると、指定管理者では 78.9%、市では 92.6%と高い評価であった。

(2) 事業報告書に基づく評価

管理運営業務に関する次の事項等について、毎月の月例報告書及び年度終了後の事業報告書により報告を受けている。

協定書に定める事項

- ・ 自主事業の実施状況（第 4 条）
- ・ 施設の目的外使用の状況（第 7 条）
- ・ 緊急時の対応状況（第 12 条）
- ・ 備品管理の状況（第 13・14 条）
- ・ 施設の維持補修状況（第 15 条）
- ・ 業務の実施状況に関する事項（第 16・17 条）
- ・ 施設の利用状況に関する事項（第 16・17 条）
- ・ 使用料または利用料金に関する事項（第 16・17 条）
- ・ 収支計算書（第 16・17 条）

仕様書に定める事項

- ・ 自主管理業務の実施状況
- ・ 管理業務委託の実施状況
 - 武道館 18 項目
 - スポーツセンター 15 項目
 - ふれあいセンター 4 項目
 - 屋外体育施設 13 項目

	事業計画書に定める事項 ・指導者の活用状況 ・各種スポーツ大会支援状況 ・ボランティア・スポーツ団体等との連携状況 ・利用者からの改善要求に対する対応状況 ・利用者ニーズ調査実施状況 ・接遇研修状況 ・運動機器等取扱講習状況 ・救急救命資格取得状況 ・個人情報取扱状況 ・ホームページ整備状況 その他の事項 ・職員の異動等の状況 ・職員の施設管理に係る各種資格取得状況 ・A E D取扱研修状況 ・施設の不具合の有無 ・施設運営上の改善事項 ・その他報告事項 ○ 協定書、仕様書に定める事項のほか、指定管理者が事業計画に掲げる事業についても、適正に報告がなされ、実施状況も良好である。 ○ 施設の維持補修状況については、施設・設備の保守点検結果や日常の巡回点検を実施し、利用者への安全確保と、利用者の要望などを踏まえ利便性の向上に努めている。 ○ 指定管理者が対応できない、資格や許認可、専門的な技術が必要な業務については、専門業者に管理委託している。武道館 18 項目、スポーツセンター15 項目、ふれあいセンター4 項目、屋外体育施設 13 項目が適正に報告がなされ、実施状況も良好である。 ○ スポーツセンター・武道館のトレーニング施設の利用者に対し、トレトレーニング方法やトレーニング機器類の使用方法などのアドバイスを行うため、スポーツ指導員を配置し、利用者のニーズの把握に努め、指導者の活用状況も良好である。 ○ 体育の日記念事業として、体育協会加盟団体がスポーツの普及や技術の向上などを目的に「体育の日」に因んで実施する各種大会に対して、体育施設を無料で開放し、各種スポーツ大会
--	---

の支援をするなど支援状況も良好である。また、体育施設の一般開放では「体育の日」のほか、「こどもの日」「成人の日」無料開放を継続実施した。

- 職員の施設管理に必要な資格の取得や研修を実施するなど、各種資格取得状況や研修状況も良好である。
- 武道館、スポーツセンター、ふれあいセンターの屋内3施設においては、千歳市内に所在している事業所を対象とした「環境配慮行動の取り組み方」を定めた規格である「ECO ちとせ」に基づく環境配慮行動の取組みを実施した。

(3) 職員配置、緊急時対応、意見・要望・苦情対応、個人情報管理
職員配置は事務局及び施設ごとに次のとおり配置されている。

(平成30年4月1日現在)

施設等	館長 センター 長	管理係長 主任	管理係	計
武道館	1名	館長兼務	7名	8名
スポーツセンター	1名	1名	6名	8名
ふれあいセンター	施設長兼 務	管理係長兼務	2名	2名
屋外体育施設	施設長兼 務	1名	8名	9名
庶務係	施設長兼 務	施設長兼 務	5名	5名
合 計	2名	2名	28名	32名

【施設及び救急に関する有資格者の配置状況】

< 体育関係 >

スポーツ指導者 1名

トレーニング指導士 4名

< 施設関係 >

上級体育施設管理士 3名

体育施設管理士 5名

防火管理者 11名

危険物取扱主任 6名

消防設備士 1名

2級ボイラー技士 8名

体育施設運営士 5名

電気工事士 1名

	< 救急救命関係 > <u>普通救命講習修了証 19名</u> ○ 体育施設が安全で快適な利用環境の提供と効率的、効果的な管理運営を行うため、「体育施設管理士」「上級体育施設管理士」の資格取得者の配置や取得に努めるとともに、トレーニングに関するリスク管理やスポーツ科学と医学等を有した「トレーニング指導士」を配置するなど、有識者の配置状況は良好である。 緊急時の対応について ○ 消防法に基づく、各施設の消防計画を年度当初に見直すとともに、年2回の定期消防訓練を実施した。また、休館時及び開館時における火災や地震を含めた対応を「緊急連絡体制図」基に、職員への連絡や招集、関係機関へ連絡するなどの訓練を実施している。 ○ 消防署の立ち入り検査が実施されている。 ○ 武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター、市民球場、青葉陸上競技場（青空公園スケート場兼用）、青葉公園庭球場クラブハウスに設置している AED（体外式自動除細動器）の点検を毎月実施している。 ○ 施設職員（短期臨時職員を除く。）は「普通救急救命講習」を受講し、利用者の緊急対応に備えている。 意見・要望・苦情への対応等について 武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター、屋外体育施設(事務室がある施設)にアンケートを設置し、施設利用アンケートの実施などにより、利用者の意見や要望を把握するとともに、受付などに直接言われる苦情等について迅速に対応している。 個人情報管理 協定書第 31 条に基づき、個人情報の保護に関する法律及び千歳市個人情報保護条例を遵守し、適正に行っている。 (4)施設修繕の状況 協定書第 16 条に基づき、管理施設の修繕等では、1 件 20 万円未満については、指定管理者が行うものと定めていることから、次のとおり実施している。 また、修繕費の範囲を超え、市と協議した修繕等も実施されている。
--	---

				(単位：円)
		施設名	件数	金額
	武道館	20万円未満	28	2,221,992
		20万円以上	0	0
	スポーツセンター	20万円未満	17	1,110,348
		20万円以上	2	1,161,000
	ふれあいセンター	20万円未満	2	114,480
		20万円以上	0	0
	屋外体育施設	20万円未満	24	1,653,318
		20万円以上	8	2,819,610
	合計		81	9,080,748

5 自主事業の達成状況	(1) 指定管理者から提案のあった事業の実施状況は次のとおり。 千歳ジュニアスポーツフェスティバルの開催 当市でゴルフトーナメントを開催する企業グループの支援のもと、地域貢献事業として、プロ選手やトップアスリートが市内小中学生を対象に指導する「千歳ジュニアスポーツフェスティバル」を観光スポーツ部とともに、次のとおり開催した。平成30年度は14種目961名の参加があった。 (前年度14種目：929名)
-------------	---

教室種目	参加人数	開催日	会場施設
かけっこ教室	56 名	5 月 13 日	スポーツセンター
陸上競技	57 名	5 月 13 日	青葉陸上競技場
バレーボール	60 名	5 月 19 日	武道館
柔道	64 名	5 月 19 日	武道館
バドミントン	82 名	5 月 19 日	武道館
卓球	124 名	5 月 19 日	スポーツセンター
水泳	28 名	5 月 20 日	温水プール
硬式野球	15 名	6 月 10 日	市民球場
軟式野球	111 名	6 月 10 日	青葉球場
硬式テニス	30 名	6 月 10 日	ふれあいセンター
バスケットボール	199 名	6 月 23 日	スポーツセンター
サッカー	74 名	6 月 24 日	臨空公園サッカー場
スナッグゴルフ	33 名	7 月 7 日	ノースカントリー
スキー	28 名	2 月 3 日	長沼スキー場
合 計	961 名		

スポーツ指導員配置事業

スポーツセンターと武道館のトレーニング施設において、スポーツ指導員を配置し、トレーニング機器の使用方法やトレーニング方法などのアドバイスを行い、利用者からの相談では、各施設に配置されているトレーニング指導士と連携を図り、利用者が快適かつ安全に利用できるよう努めている。

- 配置回数 武道館 : 142 回 2,272 人
スポーツセンター : 103 回 2,530 人

スケートアドバイス事業

5 歳児から小学生がスケートの基本を学べるよう、1 月 9 日・16 日・17 日の 3 日間、青空公園スケート場で実施した。

○ 参加者数 : 88 人(前年度 130 人)

- 日本ハムファイターズ「ゆきのね奨励金」を活用し、日ハムマスコット「B B」との交流事業を 1 月 9 日に実施した。

	青空公園スケート場の貸しスケート事業 スケート場の利用者の利便性を図るため、1月13日から2月20日までの開設期間中にスケートの貸出しを実施した。 ○ 開設期間：39日間（前年度46日間） ○ 貸スケート利用者数：1,722人（前年度1,929人） ○ スケートリンク利用者数：9,762人（前年度12,117人）
6 市民サービスの向上を図るための取り組み	(1) 市民利用の向上を図るため、体育施設の無料開放を実施した。 ○ 市民の健康増進とスポーツの振興を図るため、「こどもの日」平成30年5月3日、「体育の日」平成30年10月8日、「成人の日」平成31年1月14日を無料開放し市民サービスの向上に努めた。 ○ 「体育の日」記念事業として、体協加盟団体がスポーツの普及や技術の向上、親睦、交流等を目的に、「体育の日」に因んで開催した各種大会では、体育施設の無料開放を実施した。 (2) 体育施設無料開放では、10月末で開設期間を終える屋外体育施設のうち、テニス場3か所（青葉公園・向陽台公園・つばさ公園）を11月21日までの21日間を無料開放とした。 (3) 屋内施設の休館日（整備日）を月1回と年末年始以外は、施設の開放を継続実施した。 ○ 各施設の休館日 ・ 武道館 : 毎月第2月曜日 ・ スポーツセンター : 毎月第4月曜日 ・ ふれあいセンター : 毎月最終月曜日 (4) 屋内施設の利用区分の廃止及び利用時間の延長を実施した。 ○ 武道館及びスポーツセンターでは、午前・午後・夜間の区分を廃止し、いつでも利用できる体制を図っている。 ○ 青葉陸上競技場では、市内社会人や合宿チームの練習に配慮し、日没が遅い5月15日から8月15日まで、閉場時間を1時間延長した。 (5) スポーツ用具の無料貸し出しを実施した。 ○ スポーツセンターでは、4月から11月まで、ノルディックウォーキングポール、パークゴルフ用具、1月から3月上旬まで、歩くスキー用具の貸し出しを実施した。また、武道館では、5月から11月まで、スナッグゴルフ用具の貸し出しを実施した。また、両施設では、卓球及びバドミントン用具を通年、貸し出しを実施した。

(6) 施設利用ポイントカード事業を実施した。

- 発行件数等は次のとおり、

施設名	発行件数	減免利用件数
武道館	3,167 件	1,466 件
スポーツセンター	5,353 件	1,946 件
屋外体育施設	119 件	59 件
合計	8,639 件	3,471 件

- 施設の利用促進及び市民の健康増進を目的として、20 回の利用に対し 2 回の利用が無料となるポイントカードの発行を実施している。

また、発行件数では、前年度より 459 件減少しているが、2 回無料となる件数では、158 件増加していることから、施設利用者サービス向上に努めていると評価できるが、増加を促す取り組みが必要である。

(7) 各種スポーツ大会・教室・講習会等の支援事業を実施した。

- 各種スポーツ行事または事業等の開催に際し、施設管理上の支援協力を実施し、サービスに努めている。

特に、「千歳 JAL 国際マラソン」、「ちとせホルメンコーレンマーチ」については、施設に関わる職員も総動員で協力支援をした。

「セガサミーカップゴルフトーナメント」では、地域貢献事業の「千歳ジュニアスポーツフェスティバル」開催に伴う、体育施設の確保や各団体との調整など、積極的に支援協力を展開している。

7 評価(総合コメント)	(1) 平成 18 年度から現指定管理者が業務を運営し、当年度で 4 期目の 2 年目となるが、市民へのサービス向上の取組みとして、屋内体育施設では、午前・午後・夜間の区分の廃止や休館日(整備日)を毎月 1 回と年末年始以外を開館する事業を継続実施し、市民サービスの向上が図られていると評価できる。 (2) 市民へのサービス向上の取組では、「体育の日」のほか、「こどもの日」「成人の日」を記念事業として、体育施設の無料開放を実施した。また、「体育の日」に因んで体育協会加盟団体が開催する大会についても無料とする事業を継続するなど、市民の利用促進に努めていると評価できる。 (3) 年間利用者数は、全体で前年度に比べ 24,853 人の減少となっている。 これは、9 月の台風被害による屋外体育施設の倒木や付帯備品の倒壊、胆振東部地震における、武道館及びスポーツセンターの避難所開設による大会の中止や大会主催者による自粛などの影響によるものと考えられる。 なお、指定解除後、職員が屋内外施設の早期復旧など尽力したこと、災害時における緊急対応は高く評価できる。 (4) ポイントカードの発行件数では、前年度より 459 件減少しているが、2 回無料となる件数では、158 件増加していることから、施設利用者サービス向上に努めていると評価できるが、さらに増加を促す取組みに期待する。 (5) 主な取組みとして、武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター、屋外体育施設(事務室がある施設)にアンケートを設置し、施設利用アンケートの実施などにより、利用者の意見や要望を把握するとともに、職員の接遇や業務等に反映するなど、良好な施設運営が図られていると評価できる。 (6) 日常的な維持管理や施設の点検、修繕などに適切に対応していることなどから良好な管理運営がされていると評価できる。 (7) 収支の面では、次年度繰越は 1,509,100 円となり、運営状況は良好と評価できる。 ○ 各施設の条例や規則を基にした施設の運営及び管理を基本とするが、市民ニーズに対応した管理運営の自主事業が提案され実施していることは、高く評価できる。 今後においても利用者ニーズを引き続き把握し、自主的な提案がされ、市民サービスの向上が図られることを期待する。
--------------	--